

直良信夫展

再発見された遺産は語る

早稲田大学理工学部教授であった直良信夫は、明石原人などの考古学的発見により、その名前をとくに知られています。

早稲田大学には直良が収集した考古・古生物コレクションの一部が収蔵されていますが、コレクションの中には、未公開、未研究の資料も数多く含まれており、

戦時中の空襲で焼失したと思われていた化石資料も再発見されました。

この企画展では、考古学および古生物学的観点から、直良信夫が手がけた学問の世界と早稲田大学における研究活動の記録を紹介します。



瀬戸内海産ナウマンゾウの臼歯

中国旧満州順郷屯産ケサイの臼歯

台湾左鎮産大型ワニの頭骨

戦火にさらされたノロジカ類の角

Event 入場無料 お申し込み不要

3月11日(日)

早稲田大学高等研究所主催 トップ・ランナーズ・セミナー
直良信夫化石コレクションの再発見

13時～16時 講演会 (大隈記念講堂 小講堂)
16時～17時 展示見学 (展覧会会場)

3月の毎土曜日

研究者によるサイエンストーク

13時～15時 講演会 (展覧会会場)

3月3日 魚類の話 (宮田真也 城西大)
3月10日 大きな哺乳類の話 (西岡佑一郎 早大)
3月17日 爬虫類の話 (平山 廉 早大)
3月24日 小さな哺乳類の話 (西岡佑一郎 早大)

早稲田大学化石コレクション



直良信夫 福岡県松ヶ枝の発掘調査
(国立歴史民俗博物館提供)



1931年 兵庫県西八木海岸 (個人提供)

2018年 2月26日(月)～3月26日(月)

入場無料

開催時間: 10時～17時 [3月11・25日(日)は11時～17時開室 それ以外の日曜・祝日は閉室]

会場: 早稲田大学26号館 (大隈記念タワー) 10階125記念室

主催: 直良信夫展実行委員会

共催: 早稲田大学會津八一記念博物館

協力: 早稲田大学本庄考古資料館・早稲田大学高等研究所・国立歴史民俗博物館ほか

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学會津八一記念博物館

TEL 03-5286-3835 E-mail aizu@list.waseda.jp Website https://www.waseda.jp/culture/aizu-museum/

Facebook https://www.facebook.com/WasedaU.Aizumuseum/



お問い合わせ